

Market News - 2015.Mar

拝啓 春陽の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

表記の件、Market News 第2弾（No.2）を発行致しましたので、ご一読頂けますと幸いです。引き続き弊社並びに弊社取り扱い製品をよろしくお願い申し上げます。

敬具

(1) 弊社アボカド製品のご紹介

弊社では冷凍ポテト製品に加えて、2005年9月から冷凍アボカド製品の輸入・販売を行っております。本号では冷凍アボカド製品についてご紹介させていただきます。

アボカドの品種はハス種、フェルテ種、ペーコン種等多岐に渡り、日本に馴染みの深いハス種は中南米（メキシコ・ペルー）が生産・加工の中心地となっています。「森のバター」の別名を持つアボカドは果肉中に約18～25%の脂肪分を含んでいます。この脂肪分は不飽和脂肪酸に分類される善玉脂質であり、血中コレステロールの増加を抑える作用があります。また通常の食事では摂取しにくい「ビタミンE」を多く含みます。弊社で取り扱いの冷凍アボカド製品はペルー産ハス種原料を使用し、一定の熟度管理を施した原料から「ダイス」、「スライス」、「ハーフ」の3種類をご用意しております。商品は使いやすいIQF凍結になっており、酸化や変色を防止するために窒素置換して袋詰めしています。



【冷凍ダイスカット 500g】



【冷凍スライスカット 500g】



【冷凍ハーフカット 500g】

冷凍アボカド製品の消費量は年々増加しており、メニュー採用頻度が増えています。次項では弊社お客様での採用事例をご紹介します。

【冷凍アボカド製品メニュー採用例】

【アボカドサラダ】



ブロッコリー、トマト、ダイスアボカド、ゆで卵を醤油マヨネーズで和えたメニューです。

【サーモンとアボカドの彩りサラダ巻】



サーモン、アボカド、かにかま、卵とレタスを巻いた巻き寿司です。

シンプロット・ジャパン株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目7番1号 有楽町電気ビル北館3階

(2) 2015年1月 日本のフレンチフライ輸入量 (単位: トン)

北米製品は西海岸の港湾荷役遅延による影響で前年同月比 19.1%減、NZ 製品は端境期の影響で前年同月比 20.5%減となった一方、EU 製品の輸入量合計は前年同月比 64.4%増となりました。

輸入国	14年/年間輸入量	15年/1月輸入量	前年同月比
アメリカ	253,763	18,486	79.9%
カナダ	27,671	2,346	84.7%
ベルギー	16,865	1,876	144.9%
中国	10,836	982	82.8%
オランダ	8,079	1,176	224.9%
ニュージーランド	3,367	253	79.5%
ドイツ	2,343	195	100.0%
フランス	1,562	196	238.6%
エジプト	1,719	44	#DIV/0!
その他	756	41	133.6%
輸入量合計	326,962	25,594	86.7%

出典：財務省貿易統計（税番 HS2004.10 及び 0710.10）

(3) 北米西海岸港湾労使交渉

2014年4月に始まった北米港湾問題は2015年2月20日にPMA（太平洋海事協会）とILWU(国際倉庫労働組合)が5年間の労働契約で暫定合意に達しました。今後船積みは徐々に回復に向かっていくと思われますが、通常の状態に戻るには今後3~4か月間の時間を要するものと推測されます。

以上